

## 公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名	発達支援にこどる				公表日 令和8年2月10日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	0	・利用人数から考えて、十分なスペースが確保されている ・じゅうぶんな広さがある	・今後も適切なスペースを確保し、安全に過ごすことができるよう努めます
	2 利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	0	・適切な人員配置を行っている	・有資格者を配置し、適切な人員配置を継続します
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	0	・名札は色分けされており、玄関や検温などイラストで示し、構造化されている。また、スケジュールも個々で用意し、流れが把握できるように配慮している ・空間を活動ごとに区切っている	・お子さんにとってわかりやすい環境を引き続き提供します
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	0	・毎日清掃を行い、清潔に保っている。机や椅子も児の体格に合わせたものを使っている ・毎日のそうじで清潔を保っている	・引き続き、清潔な環境を保つように努めます
	5 必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	0	・2階には完全に個別の空間となる部屋がある ・2階の部屋を必要に応じて使用	・現在の環境を継続します
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4	0	・毎日振り返りを行い、次の支援内容について細かく話し合っている	・PDCAサイクルを全職員で意識できるように、引き続き取り組みます
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	・評価表の回答をとりまとめ、話し合いを実施する	・保護者向け評価表を職員に共有し、今後もよりよい支援が提供できるようにします
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	・朝会、振り返り等で意見を出し合っている ・普段からの意思疎通がしやすい環境	・引き続き、職員が意見を出し合える場を整えることや個別面談を行い、業務改善に努めます
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	4	・現状、外部評価を行っていない	・今後必要であれば検討します
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	0	・外部研修があれば知らされ、受講についても業務と調整し、機会を設けている	・引き続き、共通理解のもとで支援ができるように研修を実施していきます
適切な支援の担	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4	0	・保護者の意向に沿ったプログラムが作成され、HPにも公表している	・よりわかりやすく、伝わりやすい内容になるよう努めます
	12 個々の子どもに対してアセメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	4	0	・時間を調整し、十分な聞き取りを行ったうえで作成されている ・保護者のニーズを丁寧に聞いている	・引き続き、お子さんと保護者のニーズを把握し、よりよい支援を行います
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	0	・原案会議で全職員が計画についてしっかりと話し合いに参加している ・職員同士で子どもの様子について話し合っている	・引き続き、原案会議を行い、職員間で話し合って、共通理解と共通認識のもとで支援を行います
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0	・原案会議で全職員が計画についてしっかりと話し合いに参加している	・いつでも支援計画を閲覧できるようにしており、支援計画を確認しながら支援を行えるようにしています
	15 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセメントを使用する等により確認しているか。	4	0	・どちらも考慮されている	・発達検査や太田ステージの結果と併せて、保護者の聞き取りを行うことを継続します
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4	0	・設定されている	・お子さんに応じた支援内容を設定しているため、現状を継続します
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	0	・プログラムについては、職員全体で意見を出し合って決めている ・職員全員で話す時間がある	・職員で話し合いの場を設けているため、今後も継続します

保 供	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	0	・振り返りで児の様子などから検討し、固定しないように変化させる工夫をしている ・子どもの反応を見ながら改善、変化に努めている	・各グループのお子さんに合う内容を毎回検討しています
	19 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	4	0	・それぞれの活動における目標を混ぜた計画が作成され、また支援にあたっている	・現状を継続しながらも、日々お子さんの状況を把握するようにします
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	0	・おおむね確認している ・必ず打ち合わせを行っている	・より配置を明確にできるように分担表を作成し、支援を行います
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	0	・しっかり時間をとって振り返りを行い、次回の注意点等を話し合っている ・その日のうちに振り返りをして、次回への改善点を共有している	・注意点等を確認しやすいようにしていますが、引き続き確認を怠らないような環境を設定します
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	0	・しっかり記録化している ・記録の効率化を図っている（音声での入力）	・記録の効率化を図り、職員の負担を軽減するように努めます
	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	0	・目標達成状況等、見直しが必要な児について話し合いを行っている	・計画の確認をしながら支援を行っており、適切な時期に見直しをしていますので、現状を継続します
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	24 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	0	・児の様子をしっかりと理解した責任者が参加している	・児童発達支援管理責任者が通常の支援にも入り、お子さんの様子を把握しているため、今後もお子さんの様子を細かく把握することを継続します
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	0	・協力医療機関や園、相談員と連携し、必要な情報共有を行っている	・必要に応じて行っていますが、より連携体制がとれるように、働きかけていきます
	26 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	0	・必要がある時、保護者から依頼があったときなど、園訪問し、連携を図り、情報共有している	・保護者からの依頼に基づき、適宜園訪問を行い、支援についての情報共有を行っています
	27 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	0	4	・就学児移行の児はまだいないため、今後行う予定 ・まだない	・今後、就学時の移行期に該当するお子さんがいることから、保護者の意向も確認しながら情報共有を行います
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	(28~30は、センターのみ回答)				
	28 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29 質の向上を図るために、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30 (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	(31は、事業所のみ回答)				
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	0	4	・事業所内での研修の機会は設けている	・事業所内での研修の充実を図っているが、今後必要に応じて、スーパーバイズ等の機会を機会を検討します
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0	4	・他の子どもと活動する機会は、今のところない	・園に通っているお子さんが多いことから、今後必要であれば検討します
	33 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4	0	・保護者送迎時、保護者と話す場を設けており、共通理解をもった上でお伝えしている ・毎回、お迎えのときに、その日の様子をお伝えしている	・保護者が送迎しているため、都度お話をしているが、より共通理解をもてるように、話しやすい環境を作ります
	34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	1	・子育てサポートなど家族支援も行っている ・子育てサポートを行っている	・家族支援の一環として、希望に応じて相談に応じて情報提供を行っています。今後、必要に応じて、保護者学習会を行っていきます
	35 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	0	・契約時に必ず行っている ・小集団活動は玄関に掲示する等、必要な説明をしている	・より分かりやすい説明になるように努めます
	36 児童発達支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	0	・支援計画は意向に沿った内容となっている ・家族の意向を踏まえた計画にしている	・個別支援計画作成時に保護者の意向を確認しています

保護者への説明等	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	4	0	・計画説明の時間をしっかり設けて、修正点等を伺い、同意を得た上でサインをいただいている	・書面を見ながら口頭で説明していますので、引き続き継続します
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4	0	・悩み、困り感があれば、時間を設けて丁寧に対応している ・家族からの相談にタイムリーに応じられるようにしている	・保護者送迎時に適宜相談に応じていますが、さらに相談しやすい雰囲気作りに努めます
	39 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	4	・今のところ保護者会を実施していない	・今後、必要に応じて検討します
	40 こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	0	・相談や申し入れがあれば、迅速に対応している ・急な相談にも、できるだけ早く対応している	・可能な限り、対応しているため、現状を継続します
	41 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に對して発信しているか。	4	0	・日々の活動については、口頭、玄関の掲示でお知らせをしている。またインスタグラムの活用で情報を発信している	・引き続き、安心して通所いただけるように情報を発信します
	42 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0	・記名のある書類など、シュレッダーで処分している	・契約時に個人情報の取扱いについて説明、同意を得ております。引き続き、現状を継続します
	43 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	0	・毎月あゆみをシートで作成し、保護者にお渡ししている	・現状を継続します
	44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	4	・地域住民が参加する活動は行っていない ・まだない	・今後、必要に応じて検討します
非常時等の対応	45 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	0	・委員を選出し、委員会を行った上、研修、訓練を実施している	・今後も危機管理を徹底します
	46 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	0	・年間の訓練計画を立てて、行っている	・現状を継続します
	47 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	4	0	・契約時、既往歴や投薬について情報共有し、利用されたあとも服薬開始などの情報を得ている	・現状を継続します
	48 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	0	4	・指示書に基づく対応が必要な児はない ・食事の場面がない	・食事提供の機会がないが、今後必要に応じて対応します
	49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	0	・毎月安全点検を実施し、措置が必要な点は報告のうえ、改善している ・定期的に子どもを含めた訓練を実施している	・現状を継続します
	50 子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	0	・契約時にしっかりと説明している	・よりわかりやすい、丁寧な説明を心がけます
	51 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	0	・発生した際には報告書を作成し、全体で検討する機会を設けている	・小さなことでも共有し合えるような事業所内環境を整えます
	52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	0	・委員を選出し、委員会を実施し、研修している	・研修を継続するとともに、職員同士で適切な対応ができるようにします
	53 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4	0	・身体拘束について研修を受けたうえ、必要となりうる児について話し合う機会がある	・現在、該当するお子さんがいないが、今後対象となるお子さんがいた場合に検討します